

令和元年度石川県医療的ケア児等 支援者養成研修 募集要綱

1. 目的

人工呼吸器を装着している障害児、その他日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児や重症心身障害児等（以下「医療的ケア児等」という。）が地域で安心して暮らせるよう、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的として実施するもの。

※本研修の受講のみでは、平成30年度障害福祉サービス等報酬改定における「要医療児者支援体制加算」の対象とはなりませんのでご注意ください（修了証は発行しません）。

2. 主催・実施期間

石川県

3. 開催日程

1日目：令和2年2月15日（土）10時～17時10分（講義）

2日目：令和2年2月16日（日）10時～16時（講義）

※受付はいずれも9時30分から

4. 会場

石川県地場産業振興センター 本館 大ホール（金沢市鞍月2-1）

5. 定員

100名程度

6. 受講対象者

石川県内に所在する事業所等の相談支援専門員、保健師、看護師、保育士、訪問看護師、病院・学校・行政・障害児者福祉施設職員等で、日頃から医療的ケア児等に関わりがある者、又は、関心がある者が対象

7. 受講費用

無料

8. 研修内容 ※詳細は別紙カリキュラムを参照

日 程		内 容	
1 日目	令和2年2月15日（土）	講義	総論、医療、福祉、本人・家族の思いの理解、連携、ライフステージによる支援
2 日目	令和2年2月16日（日）		

【参考図書】本研修では直接使用しませんが、講義や演習の参考としてお示しします。

- ・医療的ケア児等支援者養成研修テキスト（中央法規出版）
 - ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修テキスト（中央法規出版）
- 末光 茂・大塚 晃 監修

9. 受講申込及び受講決定

受講申込： 受講申込書（別紙1）に必要事項を記入のうえ、令和元年12月20日（金）までに、メール又はFAXでお申込みください。

受講決定： 受講決定通知等は送付しません。

万が一、大幅な定員超過があった場合には、別途市町から推薦のあった者や現在医療的ケア児等に係る業務に従事している者を優先し、1事業所から複数名受講申込がある場合、個別で調整させていただくことがあります。その場合は、個別に受講不可となった旨をご連絡させていただきますので、あらかじめご留意ください。

<申込・問い合わせ先>

〒920-8580

石川県金沢市鞍月1-1

石川県健康福祉部障害保健福祉課 自立支援グループ

TEL：076-225-1428

FAX：076-225-1429

メール：shofuku2@pref.ishikawa.lg.jp

10. その他

※原則として、30分以上の遅刻、不在、早退等の場合は、欠席とみなします。

ただし、天候や交通機関の遅れ等によりやむをえない事情がある場合は、この限りではありません。

※受講態度が著しく不良である場合（居眠りや受講中の携帯電話の使用等）は、退席を求める場合があります。

研修カリキュラム（予定）※変更になる場合があります。

研修1日目（令和2年2月15日（土））

時間	科目	内容	到達目標
10時～10時10分	—	オリエンテーション	研修のイメージをつかむ。
10時10分～10時30分	総論	県内の医療的ケア児の実態等	石川県における医療的ケア児を取り巻く現状を理解する。
10時40分～11時40分	総論	・医療的ケア児等支援の特徴 ・支援に必要な概念	医療的ケア児等の支援者やコーディネーターに求められる役割を理解する。
11時40分～12時40分 お昼休憩			
12時40分～13時40分	医療①	・障害のある子どもの成長と発達の特徴 ・疾患の特徴 ・生理 ・日常生活における支援 ・救急時の対応	医療的ケア児等の発達と疾患の特徴などを知り、ライフサイクルを意識した計画作成につなげる。
13時50分～14時50分	医療②	・障害のある子どもの成長と発達の特徴 ・疾患の特徴 ・生理 ・日常生活における支援 ・救急時の対応	医療的ケア児等の発達と疾患の特徴などを知り、ライフサイクルを意識した計画作成につなげる。
15時～16時	連携	・小児在宅医療における多職種連携 ・連携・協働の必要性	多職種連携のあり方を理解する。
16時10分～17時10分	ライフステージにおける支援	・各ライフステージにおける相談支援に必要な視点 ・NICUからの在宅移行支援 ・児童期における支援 ・学齢期における支援 ・成人期における支援 ・医療的ケアの必要性が高い子どもへの支援	各ライフステージにおける、医療的ケア児等への支援に必要な視点を理解する。

研修2日目（令和2年2月16日（日））

時間	科目	内容	到達目標
10時～11時	医療③	・訪問看護の仕組・役割	地域生活を支えるための訪問看護の重要性について理解する。
11時10分～12時10分	福祉①	・福祉の制度 ・遊び・保育	障害児支援や障害福祉サービス等の各種制度や発達を促す遊びの重要性を理解する。
12時10分～13時10分 お昼休憩			
13時10分～13時40分	福祉②	・本人・家族の思いの理解	当事者の思いやニーズを知り、より当事者の意向に沿った計画作成につなげる。
13時50分～14時20分	福祉③	・虐待	児童や障害者虐待の概況や虐待防止への対応等を理解する。
14時30分～16時	福祉④	・家族支援	医療的ケア児等本人の生活を支える家族への支援の重要性を理解する。

研修カリキュラム(予定) ※変更になる場合があります。

研修 1 日目 (令和 2 年 2 月 1 5 日 (土))

時間	科目	内容	到達目標
10時～10時10分	—	オリエンテーション	研修のイメージをつかむ。
10時10分～10時30分	総論	県内の医療的ケア児の実態等	石川県における医療的ケア児を取り巻く現状を理解する。
10時40分～11時40分	総論	・医療的ケア児等支援の特徴 ・支援に必要な概念	医療的ケア児等の支援者やコーディネーターに求められる役割を理解する。
11時40分～12時40分 お昼休憩			
12時40分～13時40分	医療①	・障害のある子どもの成長と発達の特徴 ・疾患の特徴 ・生理 ・日常生活における支援 ・緊急時の対応	医療的ケア児等の発達と疾患の特徴などを知り、ライオンスタイルを意識した計画作成につなげる。
13時50分～14時50分	医療②	・障害のある子どもの成長と発達の特徴 ・疾患の特徴 ・生理 ・日常生活における支援 ・緊急時の対応	医療的ケア児等の発達と疾患の特徴などを知り、ライオンスタイルを意識した計画作成につなげる。
15時～16時	連携	・小児在宅医療における多職種連携 ・連携・協働の必要性	多職種連携のあり方を理解する。
16時10分～17時10分	ライオンスタイルにおける支援	・各ライオンスタイルにおける相談支援に必要な視点 ・NICUからの在宅移行支援 ・児童期における支援 ・学齢期における支援 ・成人期における支援 ・医療的ケアの必要性が高い子どもへの支援	各ライオンスタイルにおける、医療的ケア児等への支援に必要な視点を理解する。

研修 2 日目 (令和 2 年 2 月 1 6 日 (日))

時間	科目	内容	到達目標
10時～11時	医療③	・訪問看護の仕組み・役割	地域生活を支えるための訪問看護の重要性について理解する。
11時10分～12時10分	福祉①	・福祉の制度 ・遺ひ・療育	障害児支援や障害福祉サービス等の各種制度や発達を促す遺ひの重要性を理解する。
12時10分～13時10分 お昼休憩			
13時10分～13時40分	福祉②	・本人・家族の思いの理解	当事者の思いやニーズを知り、より当事者の意向に沿った計画作成につなげる。
13時50分～14時20分	福祉③	・虐待	児童や障害者虐待の概念や虐待防止への対応等を理解する。
14時30分～16時	福祉④	・家族支援	医療的ケア児等本人の生活を支える家族への支援の重要性を理解する。

※ 令和元年12月25日 講義の順番に一部変更あり

研修カリキュラム(予定) ※変更になる場合があります。

研修 1 日目 (令和 2 年 2 月 1 5 日 (土))

時間	科目	内容	到達目標
10時～10時10分	—	オリエンテーション	研修のイメージをつかむ。
10時10分～10時30分	総論	県内の医療的ケア児の実態等	石川県における医療的ケア児を取り巻く現状を理解する。
10時40分～11時40分	総論	・医療的ケア児等支援の特徴 ・支援に必要な概念	医療的ケア児等の支援者やコーディネーターに求められる役割を理解する。
11時40分～12時40分 お昼休憩			
12時40分～13時40分	医療①	・障害のある子どもの成長と発達の特徴 ・疾患の特徴 ・生理 ・日常生活における支援 ・緊急時の対応	医療的ケア児等の発達と疾患の特徴などを知り、ライオンスタイルを意識した計画作成につなげる。
13時50分～14時50分	医療②	・障害のある子どもの成長と発達の特徴 ・疾患の特徴 ・生理 ・日常生活における支援 ・緊急時の対応	医療的ケア児等の発達と疾患の特徴などを知り、ライオンスタイルを意識した計画作成につなげる。
15時～16時	医療③	・訪問看護の仕組み・役割	地域生活を支えるための訪問看護の重要性について理解する。
16時10分～17時10分	福祉①	・福祉の制度 ・遺ひ・療育	障害児支援や障害福祉サービス等の各種制度や発達を促す遺ひの重要性を理解する。

研修 2 日目 (令和 2 年 2 月 1 6 日 (日))

時間	科目	内容	到達目標
10時～11時	福祉②	・虐待	児童や障害者虐待の概念や虐待防止への対応等を理解する。
11時10分～12時10分	連携	・小児在宅医療における多職種連携 ・連携・協働の必要性	多職種連携のあり方を理解する。
12時10分～13時10分 お昼休憩			
13時10分～13時40分	福祉③	・本人・家族の思いの理解	当事者の思いやニーズを知り、より当事者の意向に沿った計画作成につなげる。
13時50分～14時50分	福祉④	・家族支援	医療的ケア児等本人の生活を支える家族への支援の重要性を理解する。
15時～16時30分	ライオンスタイルにおける支援	・各ライオンスタイルにおける相談支援に必要な視点 ・NICUからの在宅移行支援 ・児童期における支援 ・学齢期における支援 ・成人期における支援 ・医療的ケアの必要性が高い子どもへの支援	各ライオンスタイルにおける、医療的ケア児等への支援に必要な視点を理解する。